

- 問1 明治政府が日本の近代化を推進するために、最新の機械と技術を導入して群馬県に設立した施設について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。 | 2. 石見銀山遺跡の一部として、銀の精錬技術を全国に広めた施設。 | 3. 長崎県に設置され、鉄鋼の国産化を目的とした官営の八幡製鉄所。 | 4. 北海道の開拓を目的として、屯田兵の居住区に併設された大規模農場。 |
|-------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
-
- 問2 地形図上に示された東京都心の景観について説明した次の文章のうち、適切なものを選択してください。なお、対象となる地点は皇居外苑の南側に位置し、付近には警視庁の建物があるものとします。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 地形図上では門の記載はなく、一帯はすべて近代的な官庁街の地図記号のみで構成されている。 | 2. 地形図上では「二重橋」が警視庁の正面に位置しており、観光名所としての注記がある。 | 3. この地点は皇居の北西に位置しており、地形図上では「田安門」という名称で記載されている。 | 4. 地形図上の記号や注記を辿ると、警視庁のすぐそばに「桜田門」という歴史的な門があることが確認できる。 |
|--|---|--|--|
-
- 問3 関東地方の太平洋沿岸部では、冬でも比較的温暖な気候が見られます。この要因の一つである、日本の南西から北東へと流れる暖流の名称と、冬の関東地方の空気の状態の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. 親潮（千島海流）が影響し、空気は乾燥している。 | 2. 親潮（千島海流）が影響し、空気は湿潤である。 | 3. 黒潮（日本海流）が影響し、空気は湿潤である。 | 4. 黒潮（日本海流）が影響し、空気は乾燥している。 |
|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
-
- 問4 長野県、福島県、新潟県、群馬県の4県について、県名と県庁所在地の名称の関係をまとめた資料があります。この4県のうち、県名と県庁所在地の名称が異なっている県が一つだけあります。その県庁所在地の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長野市 | 2. 前橋市 | 3. 福島市 | 4. 新潟市 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問5 日本の空港における旅客数の構成について、東京国際空港（羽田空港）の統計的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。国内線と国際線の利用状況の違いに着目して選びなさい。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 国際線の利用者が増加傾向にあるものの、旅客全体に占める割合は国内線の利用者が圧倒的に多い。 | 2. 都心に近い利便性から、国内線と国際線の利用者がほぼ同数となるよう計画的に運用されている。 | 3. 地方空港とのネットワークを縮小しているため、旅客構成においては国内線よりも国際線の利用者が多くなっている。 | 4. 成田国際空港と比較して国際線の発着枠が多いため、旅客全体では国際線の利用者が国内線の利用者を上回っている。 |
|--|---|--|--|
-
- 問6 昼夜間人口比率は、ある地域の夜間人口に対する昼間人口の割合を示したものです。ある地域における「昼間人口」を算出するための正しい計算式として適切な説明はどれですか。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、さらに他市区町村から転入してくる人を引く。 | 2. その地域の夜間人口に、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加え、さらに他市区町村へ転出する人を加える。 | 3. その地域の夜間人口に、地域外へ通勤・通学する人を加え、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を引く。 | 4. その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加える。 |
|--|---|--|--|
-
- 問7 1990年から2020年にかけての茨城県つくば市の人口推移について、2005年の鉄道開業が与えた影響と人口の変化を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 鉄道の開業をきっかけに、利便性は高まったものの居住人口が減少に転じる傾向がみられた | 2. 鉄道が開業したが、全国的な少子高齢化の影響を強く受け、2000年代以降は人口が横ばいとなった | 3. 鉄道の開業によって東京都心への利便性が向上したことで、人口の増加が継続した | 4. 鉄道網の整備により周辺都市へ人口が流出したため、夜間人口が1990年代よりも大幅に減少した |
|--|---|--|--|
-
- 問8 関東各県から東京都へ向かう通勤・通学者数を示した統計資料において、神奈川県、埼玉県、千葉県は他の県に比べて流入者数が非常に多くなっています。一方、同じ関東地方でも茨城県、栃木県、群馬県からの流入者数はこれらに比べると少なくなっています。この状況を背景を含めて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 東京に隣接し、鉄道網などの交通利便性が高い県ほど、東京への流入人口が多くなる傾向がある。 | 2. 東京都では、都心回帰の影響により、昼間人口よりも夜間人口の方が多くなっている。 | 3. 茨城県は千葉県よりも東京都心に近い場所に位置しているため、東京への通勤・通学者数が最も多い。 | 4. 神奈川県や埼玉県は、県内の就業者数が極端に少ないため、住民のほぼ全員が東京都へ通勤している。 |
|---|--|---|---|
-
- 問9 東京23区の住宅地の平均価格が約49万円/m²であるのに対し、周辺の埼玉県や千葉県、神奈川県では20万円/m²未満となっています。このような地価の差を背景として、周辺3県から毎日合計240万人以上の人々が東京23区へ流入している状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 東京23区と周辺の県での地価の差が縮まっているため、通勤・通学による人口の移動が減少し、昼間人口と夜間人口がほぼ等しくなる。 | 2. 住宅価格が高い都心部を避けて周辺の県に住み、そこから通勤・通学する人が多いため、東京23区の昼間人口が夜間人口を大きく上回る。 | 3. 地価の低い周辺の県にオフィスや学校が集中しているため、東京23区から周辺の県へ向かう通勤・通学者の方が多く、昼間人口が減少する。 | 4. 住宅価格が高い都心部で働くために周辺の県から移住する人が多いため、東京23区の夜間人口が昼間人口を大きく上回る。 |
|---|--|---|---|
-
- 問10 日本の農業統計において、茨城県は野菜の産出額が非常に高い水準にあります。この背景にある、茨城県の農業経営上の利点として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---------------------------------------|
| 1. 冬でも温暖な気候を利用して、他の地域よりも収穫時期を大幅に早められる点 | 2. 大都市に近い利点を生かし、輸送時間を短縮して鮮度を保ったまま出荷できる点 | 3. 広大な平野を利用して、輸出を目的とした穀物の大規模な機械化栽培ができる点 | 4. 高冷地の涼しい気候を利用して、夏に高原野菜を栽培し高値で取引できる点 |
|--|---|---|---------------------------------------|
-
- 問11 東京都の人口増加の要因について、その仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、東京都の人口移動の統計では、流入する人数が流出する人数を常に大きく上回っています。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 再開発によって居住面積が拡大したため、一世帯あたりの人数が増加している。 | 2. 出生率が極めて高いため、出生数が死亡数を上回る自然増が生じている。 | 3. 転入者数が転出者数を超過しているため、社会的増加が生じている。 | 4. 死亡率が全国で最も低いため、高齢者人口が維持され続けている。 |
|---|--------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
-
- 問12 千葉県に位置するこの半島では、江戸時代に九十九里浜などでいわし漁が盛んに行われた。漁獲されたいわしを干して肥料に加工し、各地の綿花栽培などに利用されたが、この半島はどれか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 渥美半島 | 2. 房総半島 | 3. 紀伊半島 | 4. 能登半島 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。	明治政府は、外貨を獲得するために主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指しました。そのためにフランスから技術者や機械を招き、模範となる工場として群馬県に富岡製糸場を建設しました。この施設は後に世界文化遺産にも登録されています。
問2	答え 4 地形図上の記号や注記を辿ると、警視庁のすぐそばに「桜田門」という歴史的な門があることが確認できる。	地形図の読解において、特定の建物やランドマークの相対的な位置関係を把握することは重要です。桜田門は皇居（旧江戸城）の外郭門の一つであり、現在も警視庁の正面に位置しているため、地図上でも明確な指標となります。このため、警察庁や警視庁を指して「桜田門」という隠語が使われることもあります。
問3	答え 4 黒潮（日本海流）が影響し、空気は乾燥している。	関東地方の沖合には暖流である黒潮（日本海流）が流れており、沿岸部の気温を下げにくくする役割を果たしています。一方で、内陸側からは山を越えて乾燥した北西の季節風が吹き込むため、冬の関東地方は「温暖かつ乾燥」という特徴を持ちます。
問4	答え 2 前橋市	日本の都道府県のうち、県名と県庁所在地の名称が一致しないケースは全国に複数存在します。提示された4県のうち、長野県は長野市、福島県は福島市、新潟県は新潟市がそれぞれ県庁所在地であり名称が一致しますが、群馬県については前橋市が県庁所在地となっており、名称が異なります。このような県名と都市名が異なる事例は、中学地理の基礎知識として頻出の事項です。
問5	答え 1 国際線の利用者が増加傾向にあるものの、旅客全体に占める割合は国内線の利用者が圧倒的に多い。	東京国際空港（羽田空港）は、日本国内の主要都市を結ぶ航空ネットワークの最大の拠点として機能しています。近年は国際線の発着枠も拡大されていますが、統計上、旅客全体に占める国内線の利用者の長さ（割合）は国際線よりも数倍大きく、国内移動における重要性が非常に高いことが特徴です。
問6	答え 4 その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加える。	昼間人口は、夜間にその地域に居住している人口（常住人口）をベースに算出されます。日中の人の動きを反映させるため、まず仕事や学校のために地域外へ出て行く「流出人口」を差し引き、次に他地域から仕事や学校のためにその地域へ入ってくる「流入人口」を足し合わせます。この結果、オフィス街のように流入する通勤者が多い地域では、昼間人口が夜間人口を大きく上回ることになります。
問7	答え 3 鉄道の開業によって東京都心への利便性が向上したことで、人口の増加が継続した	つくば市では、2005年のつくばエクスプレス（高速鉄道）の開業により、東京都心との所要時間が大幅に短縮され、交通利便性が飛躍的に向上しました。統計資料によると、1990年から2020年にかけて夜間人口を示す数値は一貫して右肩上がりの伸びを示しており、鉄道開業後も人口減少に転じることなく成長を続けています。これは交通網の整備が居住地としての魅力を高め、新たな住民の流入を促進した典型的な事例といえます。
問8	答え 1 東京に隣接し、鉄道網などの交通利便性が高い県ほど、東京への流入人口が多くなる傾向がある。	東京都心部への人口流入は、都心との距離や鉄道の整備状況に大きく左右されます。神奈川・埼玉・千葉の3県は多くの鉄道路線が都心と直結しているため、東京の「ベッドタウン」としての性格が極めて強くなっています。これに対し、茨城県などは都心からの距離が離れている地域が多く、東京への流入割合はこれら3県に比べると低くなります。
問9	答え 2 住宅価格が高い都心部を避けて周辺の県に住み、そこから通勤・通学する人が多いため、東京23区の昼間人口が夜間人口を大きく上回る。	東京23区は地価が非常に高いため、居住地を地価の安い周辺の県に求める「ドーナツ化現象」が見られます。その結果、埼玉県から約86万人、千葉県から約72万人、神奈川県から約90万人といった大規模な人口流入が毎日発生し、昼間人口が夜間人口の約130%に達するという構造になっています。このような都市の機能や住宅事情に伴う人口移動は、都市地理学における重要な特徴です。
問10	答え 2 大都市に近い利点を生かし、輸送時間を短縮して鮮度を保ったまま出荷できる点	茨城県の農業の強みは、東京などの大消費地へ短時間で農産物を届けられる「近接性」にあります。野菜は鮮度が品質を左右するため、輸送コストと時間を抑えられる立地は大きな収益性につながります。他の選択肢にある「収穫時期を早める」のは高知県や宮崎県の促成栽培、「夏に高原野菜を栽培する」のは長野県や群馬県の抑制栽培の説明であり、茨城県の主要な特徴とは異なります。
問11	答え 3 転入者数が転出者数を超過しているため、社会的増加が生じている。	東京都は全国で最も合計特殊出生率が低い水準にあり、出生数が死亡数を大きく上回る「自然増」は主な要因ではありません。実際には、就業機会や教育機関が集中していることから、他地域からの転入者数が転出者数を上回る「転入超過」が起きており、これによって人口が維持・増加しています。
問12	答え 2 房総半島	この地域では地引き網による漁業が発展し、干鰯（ほしか）と呼ばれる肥料（金肥）が多く生産された。これは商品作物の栽培を支える重要な肥料として、西日本を含めた全国へ流通した。